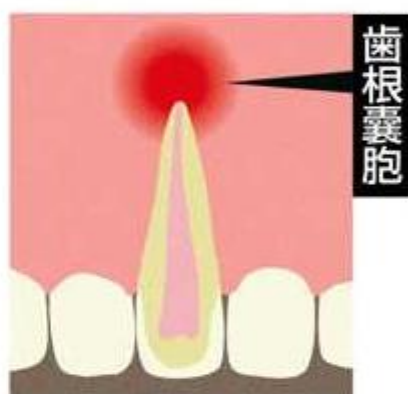




虫歯や外傷で歯髄（歯の中の神経や血管など）が感染し、それが歯根尖端に及ぶと根尖性歯周炎を生じます。それが慢性化すると、液体がたまった袋状の「歯根嚢胞」ができます。液体のない場合は「歯根肉芽腫」と呼んでいます。

歯根嚢胞



うなことが起きます。虫歯ができて、早期の発見・治療によって、歯髄を残すことが、歯根嚢胞の根本的な予防策と言えます。

かんた時の痛み、歯肉のはれ、膿が出るという症状があります。無

症状が経過することもあるが、数年かから十年くらいの間、生じることが多いです。歯

髄にある管が湾曲したりして複雑なため、このよ

管を治療します。前歯で

嚢胞が小さい場合は根

の12の3。○中日病院

052(961)2491

根管治療後 時間かけ発症



中日病院 名古屋市中区丸の内3

の12の3。○中日病院

052(961)2491